

市町村検診に関するお問合せは  
お住まいの市町村へご連絡ください。



**Q** 子宮頸がんになったら、どんな治療をするの？

**A** 前がん病変(がんの一步手前)で発見すれば、子宮の入り口(子宮頸部)の一部を切除するだけで、子宮のほとんどを残すことができ、妊娠・出産も可能です。進行すると子宮やその周辺の臓器をとることになります。化学療法(抗がん剤)や放射線療法も行われることがあります。



**Q** どのような人が乳がんにかかりやすいですか？

**A** 家族歴(祖母、母、姉妹等で乳がんにかかった人がいる)、初潮が早い、閉経が遅い、初産年齢が遅い、または妊娠・出産経験、授乳経験がない、閉経後の肥満、飲酒によるリスクが高いとされています。



**Q** がん検診はどこで受けることができるの？

**A** お勤めの方は、職場で実施するがん検診または人間ドックを受けましょう。

職場等で検診を受ける機会のない

方及び国民健康保険の方は、市町村のがん検診を受けましょう。実施時期や場所については、お住まいの市町村へお問合せください。(市町村担当窓口については別ページに記載してあります。)

なお、科学的根拠に基づき国が推奨するがん検診の対象年齢については、**子宮頸がんでは20歳以上、乳がんでは40歳以上**となっています。

市町村担当窓口	電話番号
富山市保健所地域健康課	076-428-1153
高岡市健康増進課	0766-20-1345
魚津市健康センター	0765-24-3999
氷見市健康課	0766-74-8414
滑川市民健康センター	076-475-8011
黒部市健康増進課	0765-54-2411
砺波市健康センター	0763-32-7062
小矢部市健康福祉課	0766-67-8606
南砺市健康課	0763-23-2027
射水市保健センター	0766-52-7070
舟橋村生活環境課福祉係	076-464-1121
上市町保健センター	076-473-9355
立山町保健センター	076-463-0618
入善町保健センター	0765-72-0343
朝日町保健センター	0765-83-3309

**PET/CT 検査で早期発見**

とやまPET画像診断センターでは、  
先端医療技術を用いたがん検診を実施しています。  
ぜひご利用ください!



PET/CT検査

医療法人財団 とやま医療健康センター  
とやまPET画像診断センター  
富山市蛸川 388

ご予約・お問合せ  
**TEL 076-411-5200**

**PET/CT 検査とは?** ●ほぼ全身を一度に検査できます。  
●がんの早期発見に有用です。

監修:TOYAMA.BCN.サポートチーム  
(公財)富山県健康づくり財団 富山県健康増進センター  
参考:国立がん研究センターHP がん情報サービス  
(公財)富山県健康づくり財団 富山県健康増進センターHP  
厚生労働省HP

富山県厚生部健康対策室健康課 がん対策推進班

〒930-8501 富山市新総曲輪1番7号  
TEL 076-444-3224 FAX 076-444-3496

**自分**で守れる**第1歩**  
女性のための**がん検診**



富山県厚生部健康対策室健康課 がん対策推進班

令和4年4月作成

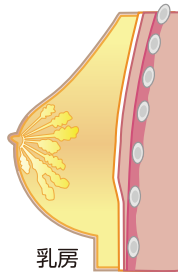
# 大人の女性が気をつけてほしい **がん**

## 子宮頸がん

- 子宮頸がんはその多くが**HPV(ヒトパピローマウイルス)感染と関連**しており、誰でもなる可能性のあるがんです。HPVは性交渉で感染するため感染自体は珍しいことではなく、多くの女性が感染します。
- 初期には症状がないため、自分ではがんであることに気づきません。  
\*不正出血(月経期間外の出血や性交時の出血)など気になる症状があれば、婦人科で診察を受けましょう。
- 「まだ若いから」といって、安心できません。子宮頸がんになる女性は、**20~30歳代で急増しています。**
- 検診で細胞を採るだけで早期発見できます。子宮頸部の細胞をブラシなどで少し採る、簡単で痛みの少ない検査です。**前がん病変(がんの一步手前)で見つけることが可能です。**

## 乳がん

- 乳がんは働き盛りの女性や小さな子供を育てる多くの女性を悩ませる病気です。
- 乳がんは**30歳代から増加をはじめ、40歳代後半から50歳代前半でピーク**を迎えます。その後は次第に減少しますが、**閉経後の乳がんも増加**しています。わが国では、女性の**9人に1人**が乳がんにかかるといわれ、年々増えています。乳房の大きさに関係なく発症し、女性ホルモンが関係しています。家族内に乳がんの方がおられると、リスクは高くなりますので特に注意が必要です。
- 乳がんは**早期に発見して治療することにより、95%以上が治癒**します。定期的な乳がん検診の受診とともに、毎月1回のセルフチェックで、乳房に変化がないかをチェックする習慣をつけましょう。



## 子宮頸がん検診

**問診**

3つのことをチェックしておこう!

- ① 最終月経日 (前回の月経の始まった日)
- ② 月経周期 (月経開始日から次の月経開始日の前日までの日数)  
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31  
×××××× ×××××× ×××××× ×××××× ××××××
- ③ 月経の持続日数

\*月経の記録や基礎体温表をつけていれば、持ってきておこう。

**細胞採取**

子宮頸部 \*ここをブラシなどでこすり取ります

子宮 卵巣

少し出血するかもしれないので、おりものシートが生理用ナプキンがあると便利です。

**内診**

子宮の状態を調べます。  
**今日はこれだけ!**

その後は... 細胞に異常がないかどうか、細胞診の専門医や細胞検査士が調べます。  
後日結果を必ず確認しましょう。

**精密検査が必要と言われたら、必ず受けましょう。**

## HPVワクチン(子宮頸がん予防ワクチン)

- 小学校6年生~高校1年生相当の女子を対象に公費による定期接種**が行われており、このワクチンで子宮頸がんの原因の50~70%を占める**HPV16型とHPV18型の感染を防ぐ**ことができます。
- 公費でのワクチン接種の機会を逃した方**(1997年4月2日~2006年4月1日生まれ的女性)にも**接種の機会があります**。詳細については、お住まいの市町村へお問い合わせください。
- ワクチンで防げないHPVもありますので、**20歳を過ぎたら定期的に子宮頸がん検診を受けましょう。**

## 乳がん検診

**質問(問診) + マンモグラフィ**

### マンモグラフィ(乳房エックス線検査)

左右の乳房を片方ずつはさみ、圧迫して撮影します。しっかり圧迫することで、少ない放射線量で乳房の中をはっきりと写すことができます。圧迫する時間は数十秒です。

\*乳腺の発達している若い人ではマンモグラフィで病変が見つかりにくいことがあり、超音波検査の有効性について検証が進められています。



## 乳がんセルフチェック

生理が終わって1週間後に、閉経後は毎月、日を決めて実施しましょう。

### ~目でチェック~

- 鏡に向かい、次の姿勢をとり、乳房の変化をチェックします。
- 両腕を高く上げる。
  - 両腕をまっすぐ下ろす。
  - 両腕を腰にあてる。



**Check**

- ひきつれ
- くぼみ
- ただれ

### ~触ってチェック~

- 指の腹で小さく「の」の字を書くようにして、乳房全体をゆっくり触ります。特に、乳房の外側上部に注意しましょう。
- 脇の下もチェックします。
- \*仰向けに寝た姿勢や、お風呂に入った時、石けんのついた手で触るとしこりがわかりやすくなります。

**Check**

- 乳房のしこり
- 脇の下のしこり
- 乳房からの分泌物 (乳首を軽くつまんで、血液などの異常) な分泌物がないかチェックしましょう)



**気になるしこりや症状がある場合は専門医の診察を受けてください。**

\*乳がんセルフチェックの方法については、富山県健康増進センターHPに掲載してあります。